

無錫深南サーキット株式会社自己監視案

一、 企業概要

1. 概要

会社名：無錫深南サーキット株式会社

統一社会信用コード：91320214053457776M

法定代表者：楊之誠

業種：プリント基板製造

生産周期：30 日間

住所：無錫市新呉区長江東路 18 号

生産面積：24 万 m²

此資料属深南电路所有，未经许可，不得扩散。
本資料は 深南サーキット が所有しており、無断流布禁止です。

連絡先：閆梦博

電話：0510-89980000-60220

電子メール：yanmb@scc.com.cn

主な生産設備：エッチング機、メッキライン、浸漬銅線など

主な製品と規模：

無錫深南サーキット株式会社（以下、『無錫深南』と略称）

は、主に高精度、高密度、高信頼性の多層プリント回路基板の製造を中心とするハイテク企業です。ボード、パッケージング 基板、電子パッケージングの 3 大事業を展開し、その製品は、

通信、医療、自動車、産業制御など多くの分野に広範に利用されています。

2. 環境影響評価と承認

無錫深南は、要求通りに、無錫深南建設プロジェクトの環境影響評価を有資格の第三者に依頼し、無錫生態環境局の評価と承認に

合格し、相応の環境評価承認と承認報告書を取得しました。

3. 汚染予防施設の建設状況

無錫深南サーキット株式会社は、世界一流、最先端の三大廃棄物処理技術を導入、廃水処理システムを構築し、廃水各汚染項目の

基準満足を保証しています。

廃水処理システムの主な処理プロセスは以下の通り：

一般洗淨廃水 → 化学反応 + 物理沈降 → 無錫德碩水務株式会社

有機複合廃水→錯体の化学破壊+物理沈降→生化学分解→無錫徳
碩水務株式会社

シアン含有廃水→二次シアン分解酸化→一般洗浄廃水

現像膜除去廃水→酸分析＋物理沈降→有機錯体廃水

ニッケル、銀、窒素、リンを含む廃水→ フェントン酸化→樹脂
吸着→逆浸透濃縮→濃縮液の外部依頼＋上澄み液の再利用

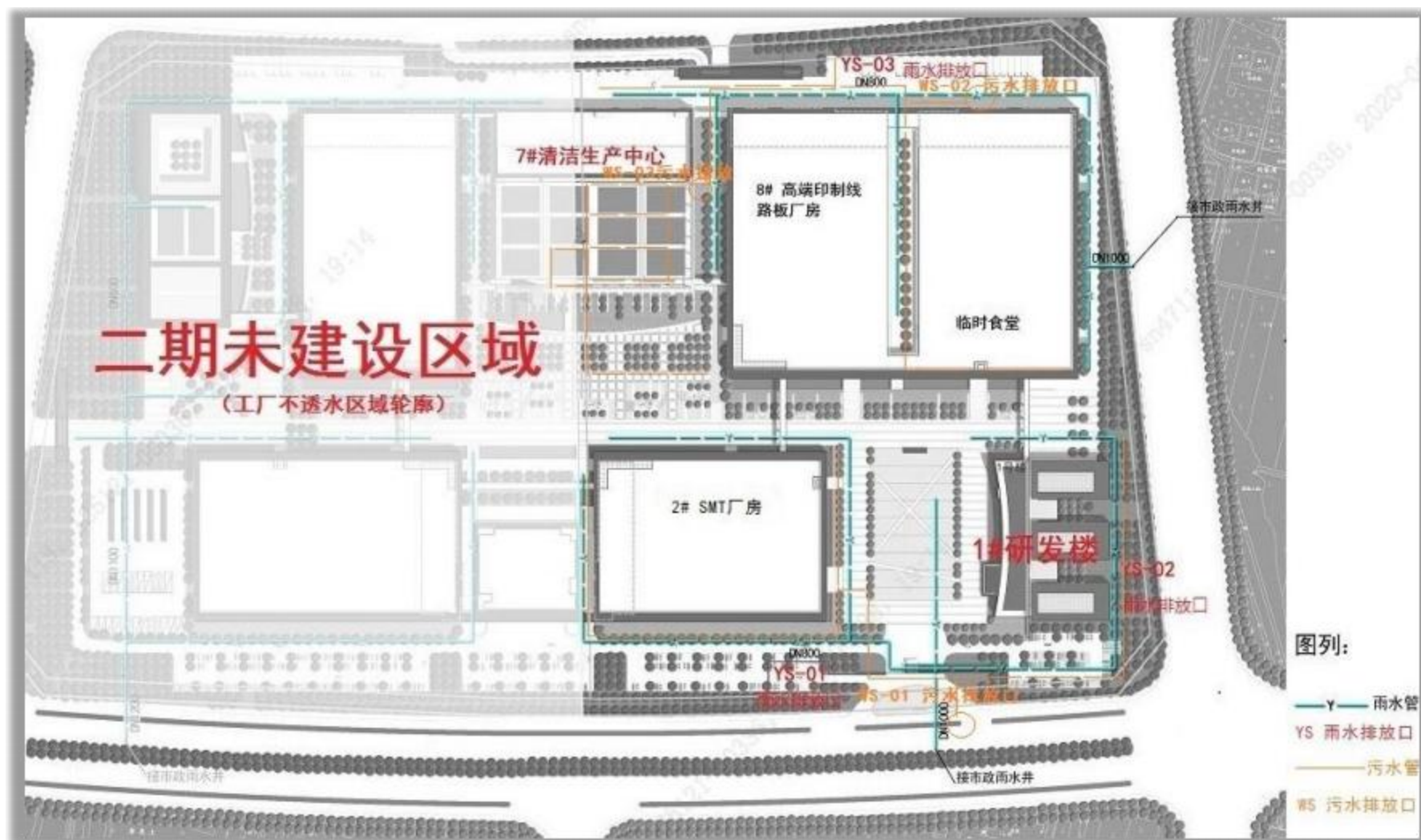
廃ガス生成部分において、酸塩基廃ガスには、酸塩基吸収法を 採用、廃ガス中の汚染物質を除去。有機廃ガスには、『水噴霧 ＋
活性炭吸着』のプロセスを採用し、汚染物質を除去。粉塵に はフィルター プレーットの粉塵除去プロセスを採用し、汚染物 質、
廃ガス処理を除去します。廃ガス処理には、自動投薬とイ
ンテリジェント監視システムが装備され、高い自動化水準を実
現しています。

4. 汚染物質の放出

無錫深南汚染物質放出許可証によって、生産工程の廃ガス粉塵、塩化水素、ホルムアルデヒドなどの廃ガス放出基準は、『大気汚染物質総合放出基準』（GB16297-1996）表 2 の 2 次基準に準拠。VOCs は、現地基準『工業企業揮発性有機化合物放出基準』（DB12/524-2014）表 2 の電子産業基準に準拠。NOx および硫酸ミストは、『電気鍍金汚染物質放出基準』（GB21900-2008）表 5 の指定基準に準拠。貯蔵タンク呼吸污水处理場の排ガス硫酸ミストと塩化水素は、『大気汚染物質総合放出基準』（GB16297-1996）表 2 の 2 次基準に準拠。企業のアンモニアと硫化水素は、『臭気汚染物質放出基準』（GB14554-93）に準拠しています。

工場全体の廃水放流図は以下の通り：

此資料属深南电路所有，未经许可，不得扩散。
本資料は 深南サーキット が所有しており、無断流布禁止です。



此资料属深南电路所有，未经许可，不得扩散。
本資料は 深南サーキット が所有しており、無断流布禁止です。

5. 環境保全緊急計画

無錫深南は要求通りに、第三者機関に依頼して、環境緊急事態 対応計画を制定し、専門家の審査に合格し、無錫市新呉区環境緊急事故調査センターに登録しました。

二、自己監視案

1. 監視点の配置

工場全体の汚染源の監視箇所、監視項目、監視頻度は下表の通り：

汚染源の種類	放流口番号	放流口位置	監視項目	監視方法	監視頻度	備考
廃ガス	DA001- DA031	工場屋上（高さ35m）	硫酸ミスト	手動監視	半年ごと	
		工場屋上（高さ35m）	塩化水素	手動監視	半年ごと	
		工場屋上（高さ35m）	アンモニア	手動監視	半年ごと	
		工場屋上（高さ35m）	微粒子	手動監視	半年ごと	
		工場屋上（高さ35m）	ホルムアルデヒド	手動監視	半年ごと	
		工場屋上（高さ35m）	スズおよびその化	手動監視	半年ごと	
		工場屋上（高さ35m）	VOCs	手動監視	半年ごと	
廃ガス	DA001- DA031	工場屋上（高さ35m）	氮氧化物	手動監視	半年ごと	

此資料属深南电路所有，未经许可，不得扩散。
本資料は 深南サーキット が所有しており、無断流布禁止です。

		工場屋上（高さ35m）	二酸化硫黄	手動監視	半年ごと	
	MF0001	工場境界	硫化水素	手動監視	年に一度	
		工場境界	アンモニア	手動監視	年に一度	
境界ノイズ	1-8#	工場境界	ノイズ	手動監視	年に一度	

2. 監視時間と労働条件の記録

毎回、自己監視時間と自己監視時の生産状況を記録します。

3. 監視分析方法、 拠拠と計器

監視分析の方法、拠拠、計器は下 表の通り：

監視分析方法、 拠拠と計器

検出項目		監視分析方法	方法拠拠元	検出限界	試験装置	
					名称	モデル名
废气 廃ガス	硫酸ミスト	イオンクロマト グラフィー	定常汚染源廃ガス硫酸ミ ストの測定 イオンクロマ トグラフィーHJ544-2009	0.2	-	-
	塩化水素	イオンクロマト グラフィー	周囲空気と廃ガス塩化水 素の測定 イオンクロマト グラフィーHJ549-2016	0.2	-	-
廃ガス	アンモニア	分光光度法	空気と廃ガス - アンモ ニアの測定	0.01	-	-
			ネスラー試薬分光光度法	-	-	-

此資料属深南电路所有，未经许可，不得扩散。
本資料は 深南サーキット が所有しており、無断流布禁止です。

			HJ533-2009			
	微粒子	重量法	固定汚染源放出低濃度粒子状物質の測定重量法	1.0	-	-
	ホルムアルデヒド	分光光度法	空気品質ホルムアルデヒドの測定アセチルアセトン分光光度GB/T15516-1995	0.1	-	-
	錫とその化合物	分光光度法	HJ/T65-2001大気固定汚染源スズの測定黒鉛炉原子吸光光度法HJ/T65-2001	-	-	-
	VOCsVOCs	ガスクロマトグラフィー-質量分析	定常汚染源廃ガス、揮発性有機化合物の測定固相吸着-熱脱着/ガスクロマトグラフィー-質量分析法HJ734-2014	-	-	-
廃ガス	窒素酸化物	定電位電解法	固定汚染源放出窒素酸化物の測定定電位電解法	-	-	-
	二酸化硫黄	定電位電解法	固定汚染源放出二酸化硫黄の測定定電位電解法	-	-	-
	硫化水素	分光光度法	メチレンブルー分光光度法空気および廃ガス監視の分析方法	-	-	-
ノイズ	境界ノイズ	企業の工場境界環境騒音放出基準	工業企業の境界における環境騒音放出基準GB12348-2008	1.5db	-	-

4. 品質監視保証措置(1) 一定の職場と必要な労働条件を有すること。(2) 企業の放出汚染物質を監視するのに適したサンプリングと分析用専門設備と施設を有すること。(3) 健全な環境監視作業と品質管理システムを有すること。(4) 企業からの汚染物質の検出資格を有する第三者の検査機構に検査を委託すること。

3. 汚染物質放出の実施基準生産工程の廃ガス粉塵、塩化水素、ホルムアルデヒドなどの廃ガス放出基準は、『大気汚染物質総合放出基準』（GB16297-1996）表2の2次基準に準拠しています。VOCsは、天津現地基準『工業企業揮発性有機化合物放出基準』（DB12/524-2014）表2の電子産業基準に準拠しています。NOxおよび硫酸ミストは、『電気鍍金汚染物質放出基準』（GB21900-2008）表5の指定基準に準拠しています。貯蔵タンク呼吸污水处理場の排ガス硫酸ミストと塩化水素は、『大気汚染物質総合放出基準』（GB16297-1996）表2の2次基準に準拠しています。企業のアンモニアと硫化水素は、『臭気汚染物質放出基準』に準拠します。

(GB14554-93)。

各汚染項目の放出基準限界値は下表の通り：

各汚染項目の放出基準限界値

汚染物質の分類	監視箇所	汚染項目	準拠基準	標準限界値	単位
廃ガス	工場屋上	硫酸ミスト	『大気汚染物質総合放出基準』（GB16297-1996）	45	mg/m ³
		塩化水素		100	mg/m ³

此資料属深南电路所有，未经许可，不得扩散。
本資料は 深南サーキット が所有しており、無断流布禁止です。

		スズおよびその化合物		8.5	mg/m ³
		微粒子		120	mg/m ³
		ホルムアルデヒド		25	mg/m ³
		VOCs		50	mg/m ³
		窒素酸化物		200	mg/m ³
		二酸化硫黄		50	mg/m ³
		微粒子		20	mg/m ³
		アンモニア	『悪臭汚染物質放出基準』 (GB14554-93)	-	mg/m ³
	工場境界	硫化水素		0.06	
		アンモニア		1.5	mg/m ³

此資料属深南电路所有，未经许可，不得扩散。
本資料は 深南サーキット が所有しており、無断流布禁止です。

境界ノイズ	工場境界	ノイズ	)『企業境界内環境騒音放出基準』(GB12348-2008)	昼間：65	dB
				夜間：55	

四、監視結果の開示

1. 監視結果の開示期限

監視データは、監視終了ごとに公開
されます。

2. 監視結果の開示方法

公開するには、深南サーキット株式 会社の公式 Web サイトに登録ログ
イン してください。

3. 監視日時

2020年から監視開始です。

4 監視案の実施

この監視案は、2020年1月1日から、
実施されます。